

構造耐力規定に係る既存不適格調書

平成 年 月 日

一般財団法人 山口県建築住宅センター 様

建築主 氏名

印

調査者 資格

印

氏名

印

電話

増築等に係る既存建築物に対する構造耐力規定(法20条)の緩和規定(法第86条の7・令第137条の2)の適用にあたり報告します。

1. 既存建築物の状況

(1)建物概要

所有者						
所在地						
用途		構造		階数		延べ面積 m ²

(2)不適格事項の概要(構造関係)

規定条項	内 容	位 置(不適格部分)	基準日

(3)建築履歴及び新築・増築等の時期を示す書類

工事等種別		建築確認済		検査済証		時期を示す 書類
種別	床面積	有・無	番号・年月日	有・無	番号・年月日	
新築	m ²	有・無	第 年 月 日	有・無	第 年 月 日	
	m ²	有・無	第 年 月 日	有・無	第 年 月 日	
	m ²	有・無	第 年 月 日	有・無	第 年 月 日	
	m ²	有・無	第 年 月 日	有・無	第 年 月 日	
備考						

(4)基準時以前の建築基準法関係規定への適合

□適 合	確認方法	□現地調査	□図面(意匠図・構造図・施工図)と現地の照合
		□その他()	

<添付図書>

- ※1 既往工事の履歴がある場合は、既存建築物の平面図及び配置図に各既往工事に係る建築物の部分が分かるように示すこと。
- ※2 建築年が明記された公的証明書:確認済証(写)、検査済証(写)、同証明書、登記事項証明書等
- ※3 増改築の緩和条件関係規定に適合していることを示す図書(緩和条件適合確認書)
- ※4 ケースに応じた調書2面
- ※5 その他必要と認め、指示したもの

緩和条件適合確認書(在来木造4号)
ケースA-（1）-（iii）：耐震診断による場合

(1) 増改築部分の面積の適合性

① 基準時における延べ面積	a	m2	a/2	m2	□ 適
② 基準時以降増築等を行った部分の面積	b	m2	b+c	m2	
③ 今回増築等に係る部分の床面積の合計	c	m2			
④ $b+c \leq a/2$					

(2) 既存部分の耐久性等関係規定への適合性

① 構造部材の耐久（令第37条）	□ 適
② 基礎の種別（令第38条第1項、第5項、第6項）	□ 適
③ 屋根ふき材等の緊結方法（令第39条第1項）	□ 適
④ 使用する木材の品質（令第41条）	□ 適
⑤ 外壁内部等の防腐措置等（令第49条）	□ 適

(3) 既存部分の安全性の確認

① 増改築部分とEXP.J等で分離	□ 適
② 平18告第184号・第185号に定める耐震診断基準に基づく耐震診断	□ 適
③ 地震以外に係る構造計算等（令第82条第1号～第3号）	□ 適

(4) 増改築部分の現行の仕様規定への適合性

① 構造部材の耐久（令第37条）	□ 適
② 基礎の構造（令第38条、平12告第1347号）	□ 適
③ 屋根ふき材等の緊結（令第39条、昭和46告第109号）	□ 適
④ 使用する木材の品質（令第41条）	□ 適
⑤ 土台及び基礎（令第42条）	□ 適
⑥ 柱の小径（令第43条）	□ 適
⑦ はり等の横架材（令第44条）	□ 適
⑧ 筋かい（令第45条）	□ 適
⑨ 構造耐力上必要な軸組等（令第46条）	□ 適
⑩ 構造耐力上主要な部分である継ぎ手又は仕口（令第47条）	□ 適
⑪ 外壁内部等の防腐措置等（令第49条）	□ 適

(5) 緩和条件適合の確認方法

<input type="checkbox"/> 現地確認	<input type="checkbox"/> 図面（意匠図・構造図・施工図）と現地の照合
<input type="checkbox"/> その他)

(6) 備考

--